



池田せつこ
いけだ
（旧姓：山本）

チャレンジ
挑戦しよう、日本。
国防強化！消費増税中止！生涯現役社会！

池田
せつこ
は
3つの挑戦で、
島根をもっと元気にします。

1 愛しているなら国を守ろう
●憲法9条を改正し、隣国の脅威から日本を守ります。
●日米同盟を基軸としつつ、自主防衛力の強化に取り組みます。
●改憲や国防の足かせとなる自衛隊を払拭します。

2 消費増税中止で、もっと強い経済へ
●消費増税中止します。日本経済の再建に必要なのは増税ではなく経済成長です。
●20兆円未来国家建設プランにより、高度経済成長を実現します。
●法人税の大幅減税で企業を元気づけ、働き口と収入を増やします。

3 老後もイキイキ！生涯現役社会
●高齢者の雇用や活躍の場を拡大し、もともと長寿を遂げる生涯現役社会を創ります。
●相続税増徴と税の廃止などにより家族の絆を強め、老後の不安をなくします。
●地域の絆を強化し、高齢者にとって住みよき街づくりを推進します。

幸福実現党 幸福実現党公式サイト hr-party.jp
池田せつこ公式ブログ http://ameblo.jp/ikedasetsuko/
池田せつこプロフィール 1955年、島根県仁多郡奥出雲町生まれ。横田高等学校卒業（旧）仁多町農業協同組合勤務／幸福の科学 東中国本部巡回支部長／いじめから子供を守るネットワーク島根県代表

比例は
幸福
とお書きください
略称：幸福



自由民主党公認
島田三郎
しまだ

日本を取り戻す
強くやさしく美しい日本
安心して暮らせる 島根県

01 少子・高齢化への対応
少子高齢化・過疎化が進行する島根県の課題は一朝一夕では解決できませんが、辛抱強く丁寧に、地道に取り組んでこそ初めて達成できると考えます。 医療介護・福祉の充実

02 島根の地域力を引き出す
所得・雇用が伸びず生活は成り立ちません。産業の振興は島根の暮らしを支える土壌です。地域力の伸張は島根の競争力をつけることです。 働く場所の確保

03 変わらないことが価値
規模が大きいことや時代の最先端に行くことは、時勢が自然 動かない人々、コミュニティなど、変わらないとお金で買えない普通の価値です。 美しい自然環境・景観の保持

04 安心して産み、育てる環境
子育てするなら島根が、いじめのない環境には、笑顔あふれる家庭温かくやさしい地域、信頼できる校や医療の存在が求められます。 子育てや教育の充実

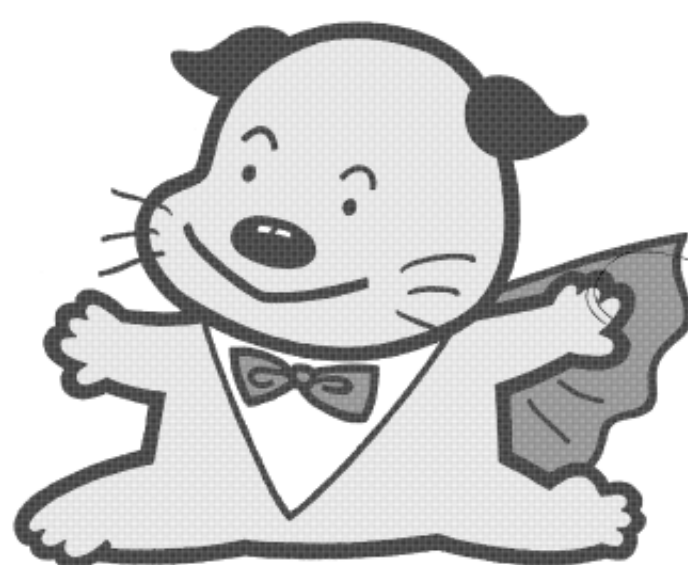
05 地域のサービスに必要な財源確保
財政力に乏しい県内の市町村が、地域に相応しい行政サービスの提供をするために必要な財源の確保を図ることは利便性や地理的条件に大きな違いがあります。 行財政改革の推進

06 出雲、石見、隠岐の地域性を考慮
人口や産業の集積がある出雲地域と過疎・高齢化による人口減少が著しい石見・隠岐の地域性を考慮し、地域に相応しい行政サービスの提供を図ります。 交通ネットワークの整備

07 つねに「島根県」を意識した行動
国の外交・防衛・通商政策の展開により生じる様々な問題に対しては、それらによって島根県が抱えることとなる課題の解決を要請した政策を推進します。 国を守り、島根を守る

投票日は 7月21日(日)

私は行きます
自分のために



島根県明るい選挙推進シンボルキャラクター「ホープくん」

参議院島根県選出議員選挙

平成25年7月21日執行

選挙公報

島根県選挙管理委員会



みどりの風公認

亀井あきこ

ブレない「亀」に一票の力を。

アベノミクスは小泉構造改革の再来。

規制緩和と辺倒の成長戦略とTPPは地方を壊します。

私はブレずに戦います。

島根らしさを守るために。

島根らしさは日本らしさ。スピードではなく、スローライフ。高度成長ではなく持続可能な成長。女性の視点を政治に活かします。

亀井あきこの政策

●地域医療の再生に取り組みます。

平成23年度予算で「しまね地域医療支援センター」を設置しました。医師不足対策の第二歩です。

●中小企業や新規事業への資金調達を促進します。

日本の企業総数の99.7%は中小企業です。金融機関の貸し渋り、貸し剥がしが続く限り、景気の回復はありません。

●山陰自動車道の全線開通を促進し、東西格差を是正します。

平成23年度予算で湖陵、多伎、大田、静間、三隅、益田の三区間の事業化同時決定。全線事業化まであと二歩です。

●竹島問題の解決に取り組みます。

●消費税増税の凍結を目指します。

●TPP(環太平洋経済連携協定)に反対します。

●原発を進め、核のゴミを減らします。

三隅火力発電所2号機の建設と再生可能エネルギーへの投資が必要です。

●憲法96条の改正に反対します。

プロフィール

昭和40年生まれ。本籍島根県津和野町。学習院大学、カールトン大学(カナダ)卒業。英語通訳を経て、亀井久興秘書となる。

平成19年参議院選挙初当選、農林水産・環境・総務委員会在籍。

平成22年9月、平成24年4月与党政務調査会長。

平成24年7月、「みどりの風」を結成し、平成25年1月から「みどりの風」幹事長を務める。

みどりの風公認

亀井あきこ

亀井あきこホームページ <http://akiko-kamei.home-p.info/>

安倍政権の暴走にたちむかい「国民が主人公」の新しい政治を



日本共産党

むっせい 慎 (四十二歳)

私は、安倍政権の原発再稼働、消費税増税や社会保障改悪、TPP推進、憲法改悪の暴走と真正面から対決し、財界・アメリカがいかりの政治から「国民が主人公」の新しい政治へ転換するためにがんばります。先の都議選では、自共対決を貫いた日本共産党が評価され、議席を倍化することができました。今、国政でも、日本共産党以外の政党は、「自民」(安倍)と「草の根」がなびくように追従しています。参議院選挙も、自共対決です。日本共産党の躍進にお力をお貸しください。

5つの改革ビジョン

●消費増税ストップ
●賃上げで景気回復を

●大企業の内部留保260兆円の1%を活用し、月1万円の賃上げを。中小企業支援を本格化し、最低賃金時給1000円以上に。社会保障削減路線をやめ、現役世代、高齢者も安心できる制度に。

●再稼働と輸出ノー「即時」原発ゼロへ
●自然エネルギーの大規模な普及を

●アメリカいいなりやめ国民まもる政治へ
●安保条約なくし、日米友好条約へ

●TPP参加即時撤回し、島根の農業の再生を。米軍機の無法な低空飛行訓練はただちに中止へ。

●憲法を守り、生かす政治を
●9条を生かした平和外交で

●改定のハードルを引き下げる96条改悪、国防軍の設置は許しません。幸福追求権、生存権、男女平等など憲法を政治に生かします。

●歴史 戦争反対を貫いた党として
●侵略戦争の正当化許さず

●アジア諸国との友好関係を
●侵略戦争や日本軍「慰安婦」の正当化は許しません。

「こんどは共産党かな? でも...」というみなさんへ

草の根で国民と力あわせ、政治を動かす

31万人の党员、2万の党支部、2700人地方議員が草の根で国民とともに。企業・団体献金、政党助成金を受け取らず、税金のムダをなくします。

大企業には社会への責任を果たしてもらう

大企業は「巨大な経済力を日本経済と国民のために使うべき」一ごく当たり前のことを主張しているだけです。

賃下げ、正社員のクビ切り、非正規雇用の拡大など大企業の横暴勝手をおさえて、国民をまもるルールをつくる一これが共産党の提案です。

いっかんして「人間の自由」もとめて

共産党は「すべての人間の自由な発展」を最大の特徴とする未来社会をめざしています。党名には、未来社会の理想が込められています。

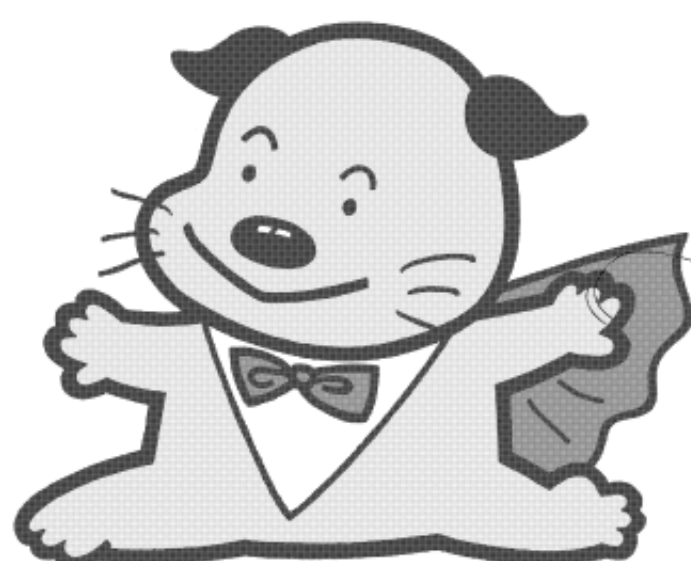
比例代表選挙では 日本共産党 とお書きください

プロフィール

■1971年石川県生まれ ■山形大学・大学院修了 ■江津市の農業勤務を経て、日本民主青年同盟県委員長として「若者に仕事を」運動の先頭に
■現在、日本共産党県国政対策責任者
■趣味は、バイク、スキー、無線

投票日は 7月21日(日)

私は行きます 自分のために



島根県明るい選挙推進シンボルキャラクター「ホープくん」